

女川原子力発電所2号炉 指摘事項に対する回答整理表(有毒ガス防護)

No.	指摘日	資料番号	該当頁	コメント内容	回答内容	資料反映箇所	回答状況	備考	
No.1は、回答済のため省略									
2	2022/1/18	O2-G-007	改0	-	評価に当たって行う事項において、調査対象外とした物質のうち試薬類として分類した考え方を整理して説明すること	試薬類については、使用場所が化学分析室や特定の設備の設置個所等に限定されていること、また、発電所においては、一般に流通している容器単位で保管されており、内容量はタンク等と比較して少量であることから、容器に貯蔵されている全量が流出しても有毒ガスが大気中に多量に放出されるおそれはなく、調査対象外として整理している。	O2-G-003(改1) p別紙4-7-1-14~21	今回回答	
3	2022/1/18	O2-G-007	改0	p24	有毒ガスの放出の評価について、敷地内固定源及び敷地外固定源の評価条件、評価方法等を、先行審査実績を踏まえ整理して説明すること	女川原子力発電所においてスクリーニング評価の対象となる敷地外固定源(アンモニア)の放出の評価は、アンモニアが高圧ガス保安法に定められた設計の容器に保管されており、内容量が瞬時に全量放出されることは考え難いことを踏まえ、評価の保守性を考慮し、「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」に示された実効放出継続時間のうち最も短い1時間で全量が放出されるとしている。	O2-G-003(改1)p12	今回回答	
4	2022/1/18	O2-G-007	改0	p43	有毒ガス防護対象者の詳細について、整理して説明すること	有毒ガス発生の情報等を得た場合、防護対象である初動要員を招集すること、加えて、有毒ガスによる影響が考えられる場合は、自給式呼吸器の着用を指示することを明記することとした。	O2-G-003(改1)p22, 別紙9-1-1~2	今回回答	
5	2022/1/18	O2-G-007	改0	p9	敷地内固定源の整理において、調査対象及び調査対象外グループとした物質の使用用途を整理して説明すること	第3.1.1-1表に例示された、敷地内固定源の整理において調査対象又は調査対象外とした有毒化学物質である、硫酸、水酸化ナトリウム、プロパン、ブタン、二酸化炭素及び六フッ化硫黄の使用用途について整理し、まとめ資料に反映する。	O2-G-007(改1)p9	今回回答	
6	2022/1/18	O2-G-007	改0	p60	大気拡散及び濃度評価において、中央制御室内における有毒ガス濃度評価の考え方を整理して説明すること	中央制御室等の外気取入口における有毒ガス濃度の防護判断基準値に対する割合の和が1を超えないことから、中央制御室等内における有毒ガス濃度の評価は不要あることを、まとめ資料に反映する。	O2-G-007(改1)p60	今回回答	